

授業研究会 3 平成 29 年 10 月 24 日 社会科 「消費生活と経済の仕組み」

課題解決・発見型の授業研究会を行いました。

深い学びとなる指導の工夫

①複数のグラフを比較させる

複数のグラフを提示して、比較検討させる中で、需要と供給の相互関係を捉えさせる。



②文脈における変化を予測させる

文脈相互の関係性から、文脈における今後の動きを予測させる。



③メタ認知を高める指導

市場価格が何のシグナルであるのか考えさせる。

主体的な学びとなる指導の工夫

①身近な生活と関連させる

市場経済と身近な生活との関連を図り、具体化させる指導を行った。

②学習課題の工夫

単元の目標を達成させ、学習者が思わず解きたくなるような学習課題を設定する指導の実施。

